グエン朝王宮

フエはベトナム中部の都市で、1802年からベトナム民主共和国が成立しハノイが首都となる1945年までの 143年間の長きにわたり、ベトナム最後の王朝であるグエン朝の都に定められていました。高さ 5m の城壁で 囲まれた 600m 四方のグエン朝王宮は、フエの街中に点在する建造物も含めて、1993 年ベトナム初のユネス コ世界遺産として登録されました。写真はグエン朝王宮の南側に位置する当時正門としても機能を持っていた 「午門」で、煌びやかで壮大な造りは当時のグエン朝の隆盛を感じさせます。





ミーソン聖域は、サンスクリットによる正式名称を「シュリーシャーナバドレーシュヴァラ」と言い、ベトナム中部クアンナム省にある 古代チャンパ王国の聖なる遺跡です。20世紀初頭にフランス人によって発見され、1999年、ユネスコの世界遺産に登録されました。レ ンガ作りのチャンパ塔など 7世紀から 13世紀にかけての遺構が残っており、グプタ様式や先アンコール期の影響が見られます。建造物 には、セメントや漆喰などの接着剤を使った形跡が無く、チャンパ人の当時の技術力の高さを物語っています。